



Software Product Description

日本語 HP DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS,
Version 2.7
ソフトウェア仕様書

SPD 48.27.19

1 仕様書の包含する範囲

日本語 HP DECprint Supervisor ソフトウェアは、日本語 OpenVMS システムから弊社指定の日本語 PostScript プリンタにアクセスするためのレイヤード・ソフトウェアです。このドキュメントでは、日本語 HP DECprint Supervisor ソフトウェアの機能仕様について説明します。

なお、このドキュメントでは、本ソフトウェアでサポートする日本語 PostScript プリンタに関する機能に限定して説明します。標準版でサポートするプリンタに関する機能については、『HP DECprint Supervisor for OpenVMS Software Product Description (SPD 44.15.xx)』を参照してください。

2 製品の説明

日本語 HP DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMSは、弊社指定の PostScript®レベル 1, レベル 2 およびレベル 3 日本語プリンタへのアクセスを提供するレイヤード・ソフトウェア製品です。日本語 DCPS は、日本語 OpenVMS Integrity および日本語 OpenVMS Alpha システム上で動作します。

日本語 DCPS は特定の日本語 PostScript プリンタをドライブし、これらのプリンタのトレイや用紙選択および両面印刷などの特別な機能をサポートします。サポート対象のファイル・フォーマットには、PostScript、ANSI 準拠のDIGITAL Printing Protocol Level 3 (DEC PPL3) などがあります。また、日本語 DCPS では、ナンバーアップ、ページ・レイアウト、データ・タイプの自動検出、高速イメージ印刷などの機能に加えて、多数のプリンタ言語用トランスレータが提供されてい

ます。サポート対象のプリンタ・モデルについては、「必要なハードウェア」の項を参照してください。

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアは、次のソフトウェア・コンポーネントから構成されています。

- プリント・シンピオント
ホスト上に存在し、印刷要求を処理します。
- ネットワーク・ソフトウェア
以下のプロトコルを介して要求および関連データを送信します。
 - イーサネット上のTCP/IPを介して、双方向 raw TCP/IPソケット・プロトコルまたは LPD プロトコルをサポートするネットワーク・インタフェース・カード (NIC) を持つプリンタへ送信
 - イーサネット上のTCP/IPを介して、双方向 raw TCP/IPソケット・プロトコルまたは LPD プロトコルをサポートするプリント・サーバまたはターミナル・サーバに接続されたプリンタへ送信
 - イーサネット上のTCP/IPを介して、別のシステム上のリモート LPD キューへ送信
 - イーサネット上の DECnet または TCP/IP PrintServer プリンタ制御プロトコルとして CPAP (Common Printer Access Protocol) を使用
 - LAT (Local Area Transport)
 - USB 接続
注意: 日本語プリンタとの USB 接続はサポートされません。
 - シリアル・ライン

- トランスレータ
PostScript 形式でないファイルを、印刷のために PostScript 言語に変換します。
- ページ・フォーマット機能
複数のページ・イメージを用紙の片面に印刷したり、境界やマージン、ページ・オフセットを指定したりする機能。
- アプリケーション開発者のための PostScript ツール
PostScript エラー・ハンドラ、および、旧 DEC 製ならびに一部の Compaq 製 PostScript プリンタに組み込まれているすべての PostScript テキスト・フォントで使用するための、DIGITAL Multinational Character Set および ISO Latin Alphabet Number 1 (ISO 8859/1) 用の Font Encoding Vector など。

PostScript プリンタへのプリント・キューが存在する各ノードには、日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアがインストールされていなければなりません。

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアを実行しているシステムは、TCP/IP、DECnet、または LAT ネットワーク上のプリンタに印刷要求を送信することができます。ただし、すべてのプリンタがこれらのすべてのプロトコルをサポートしているわけではありません。

TCP/IP ネットワーク上のプリンタと通信するには、システムに日本語 HP TCP/IP Services for OpenVMS ソフトウェアがインストールされていなければなりません。

DIGITAL PrintServer プリンタについては、TCP/IP または DECnet プロトコルのどちらを使用しているかわからず、ネットワーク上の少なくとも 1 つのシステムに日本語 PrintServer Software (旧製品名: 日本語 DEC PrintServer サポートング・ホスト・ソフトウェア) がインストールされていなければなりません。

印刷機能

- PostScript ファイルの印刷
プリント・シンピオントは、PostScript ファイルを変換せずにそのままプリンタに渡します。日本語 DECprint Supervisor は、PostScript ファイルを翻訳も変換もしません。このため、印刷される PostScript ファイルは、プリンタが理解できる標準の PostScript レベル 1、レベル 2 またはレベル 3 オペレータを使用して記述されていなければなりません。
- ANSI (DEC PPL3) および漢字テキスト・ファイルの印刷
日本語 DECprint Supervisor は、ANSI および漢字テキスト・ファイルを出力装置で印刷できるように変換します。ANSI ファイルには、ASCII テキスト、sixel グラフィックス、および HP の ANSI 準拠 Printing Protocol Level 3 の他の機能が含まれます。

- 給紙トレイおよび排紙トレイの選択
INPUT_TRAY、MEDIA_TYPE、PAGE_SIZE または SHEET_SIZE パラメータによって、給紙トレイを選択することができ、OUTPUT_TRAY パラメータによって、排紙トレイを選択することができます。ただし、プリンタでこれらの機能をサポートしている場合に限ります。
- ページの印刷方向の指定
PAGE_ORIENTATION パラメータによって、ページの印刷方向 (ポートレート/ランドスケープ) を指定することができます。この指定は、PostScript ファイル以外にのみ有効です。
- SIDES の指定
片面印刷、両面印刷、タンブル印刷を SIDES パラメータで指定することができます。ただし、プリンタでこれらの機能をサポートしている場合に限ります。
- ANSI テキスト・ファイルの印刷フォーマットの指定
/HEADER、/FORM、/SPACE、/FEED 修飾子および TAB パラメータによって、ANSI テキスト・ファイルの印刷フォーマットを制御することができます。
- ANSI テキスト・ファイルのマージンの制御
DEFINE/FORM で設定されるマージンやページ設定、および自動改行や切捨てオプションの制御機能を利用することができます。
- ステータスおよびエラー・メッセージの通知
ユーザの端末に送信されるステータスおよびエラー・メッセージを、プリント・ジョブのトレーラー・ページやログ・ページに印刷したり、ログ・ファイルに書き込んだり、あるいはオペレータ・コンソールに表示したりすることができます。
- 装置制御モジュールの利用
基本的なデータ・タイプについて、/SETUP 修飾子による装置制御モジュールが使用できます。PostScript モジュールには、プリント・コンテキストにおいてプリンタで使用可能な PostScript オペレータを含むことができます。
- 会計情報収集機能
各プリント・ジョブに対して、印刷された用紙の枚数、RMS の GET サービスの回数、QIO サービスの回数などの会計情報を提供することができます。「その他の必要なハードウェア」の項に注記されている場合を除き、この機能はすべての Compaq 製プリンタ、旧 DEC 製プリンタおよび GENICOM 製プリンタでサポートされています。その他のプリンタではサポートされていません。

- 双方向 raw TCP/IP ソケット

双方向 raw TCP/IP ソケットをサポートするネットワーク・インタフェース・カード、プリント・サーバ、およびターミナル・サーバ経由のプリンタをサポートします。
 - 別のシステム上のリモート LPD キューを介したプリンタのサポート
 - TCP/IP での PrintServer プリンタへの接続

CPAP プロトコルを使用して DECnet または TCP/IP インターコネクト上で、PrintServer プリンタをサポートします。
 - データ・タイプの自動検出および切り替え機能

日本語 DECprint Supervisor では、印刷ファイルのデータ・タイプをソフトウェアが判断し、必要に応じて自動的に変換を行って、ファイルを印刷します。ファイルのデータ・タイプを判断できないときは、DATA_TYPE=AUTOMATIC で設定されているデフォルトのデータ・タイプを使用します。

DATA_TYPE=AUTOMATIC で定義されているデータ・タイプを使用してファイルが印刷される時、シンビオントは PostScript コマンド (!) へのスイッチを探します。検出した場合は、PostScript として残りのファイルの処理を続行します。この切り替えは、1 つのファイルにつき、1 度だけ許可されません。
 - さまざまなファイルの印刷

PostScript 以外のデータ・タイプのファイルを、PostScript プリンタに印刷できます。このため、次のデータ・タイプを PostScript に変換するためのトランスレータが提供されています。

 - DDIF (2 値イメージ・サブセットのみ; DECwindows Motif ソフトウェアが必要)
 - IBM® Proprinter® XL24
 - ReGIS (白黒のみ)
 - VT284 漢字 ReGIS グラフィックス・データ・タイプ (85 カラム設定対応)¹
 - VT284 漢字 ReGIS グラフィックス・データ・タイプ (80 カラム設定対応)¹
 - Tektronix® 4010/4014
 - カタカナ文字セット Tektronix 互換データ・タイプ¹
 - ASCII ファイルをフォーマットして番号を付ける ASCII LIST トランスレータ

このトランスレータはテキストの各行に番号をふり、背景にグレイ・バーを入れ、ファイル名とページ番号をつけます。
 - NUMBER_UP パラメータ

NUMBER_UP パラメータによって、複数のページ・イメージを 1 枚の用紙の片面に印刷することができます。
 - ページ・レイアウト機能

LAYUP_DEFINITION パラメータで、ページ・レイアウト機能を指定することができます。ページ・レイアウト機能としては、ページ境界、用紙マージン、1 ページおきのマージン切り替え、1 枚の用紙のページ数、最初のページ、ページの順序およびページ格子の指定を行うことができます。レイアウト定義オプションは、LAYUP_DEFINITION パラメータに対する引数として直接指定するか、またはレイアウト定義ファイルに記述することによって間接的に指定することができます。
 - PAGE_LIMIT パラメータ

PAGE_LIMIT パラメータによって、印刷されるファイルのページ範囲を指定することができます。
 - 仕上げオプション

ホチキス止めなどの仕上げ機能をサポートするプリンタでは、STAPLE パラメータなどを使用して印刷を行うことができます。
 - 自動的なスケール

同じプリント・コマンドに、PAGE_SIZE と SHEET_SIZE パラメータで違うサイズが指定された場合、用紙内に論理ページがおさまるよう自動的にスケールされます。
 - 複写

SHEET_COUNT パラメータによって、各用紙を指定枚数だけ複写することができます。
 - 装置制御モジュールの利用

/SETUP 修飾子によって、すべてのデータ・タイプで装置制御モジュールが利用できます。ANSI モジュールは制御シーケンスを含むことができます。
 - OpenVMS 自動起動キュー

スタートアップを簡素化しプリンタ・キューの可用性を高める OpenVMS 自動起動キューをサポートしています。
- ANSI (DEC PPL3) エミュレーション
- ANSI テキストおよび sixel グラフィックスの印刷は、DIGITAL の ANSI 準拠 PPL3 プリンタと互換性があります。
- 注意: PostScript プリンタは、機種により、印刷およびフォントの格納に利用できる仮想メモリの量が異なります。フォントのダウンロードを必要とするファイルは、いくつかのプリンタでは異なって印刷されたり、印刷速度が遅かったり、あるいは印刷に失敗したりすることがあります。

¹ このデータ・タイプは日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS Alpha および Integrity システムではサポートされません。

3 インストール

本ソフトウェアを初めてご使用になるお客様には、弊社のインストール・サービスのご利用をお勧めします。このサービスでは、弊社のサービス・エンジニアがソフトウェア製品のインストールを行います。

お客様自身でインストールされる場合は、クラスタまたは非クラスタ環境での OpenVMS プリント・キューの設定の知識、また、DECserver 環境での印刷の場合は DECserver の管理についての知識のある方がインストールすべきです。それ以外のお客様は、プリンタ・ハードウェアのインストールを含めた、弊社のインストール・サービスをご利用になることをお勧めします。

4 必要なハードウェア

サポート対象のプロセッサ

サポート対象のプロセッサについての詳細は、OpenVMSオペレーティング・システムのソフトウェア仕様書 (SPD 25.01.xx および 82.35.xx) を参照してください。

その他の必要なハードウェア

日本語 HP DECprint Supervisor では、以下のプリンタをサポートします。

- HP

- LaserJet 4200²
- LaserJet 4240²
- LaserJet 4250²
- LaserJet 4300²
- LaserJet 4350²
- LaserJet 5200²
- LaserJet 9040n²
- LaserJet 9050²
- Color LaserJet 4650²
- Color LaserJet 4700²
- Color LaserJet 5550²

- セイコーエプソン

- InterLaser LP-8700PS3
- InterLaser LP-9600SPD
- EsperLaser LP-9200PS2
- EsperLaser LP-9200PS3
- EsperLaser LP-8400PS3

- 富士ゼロックス

- DocuPrint 201PS³
- DocuPrint C1250³

² 日本語の印字には、別売の日本語 PostScript フォント・メモリ・モジュール (DIMM) またはコンパクト・フラッシュ・メモリ・カードが必要になります (PCL フォントでは印刷できません)。詳細は、弊社営業所または各支店までお問い合わせください。

³ オプションの Ethernet ボードが必要です。

Laser Press 4410

- 沖データ

- MICROLINE 1035PS
- MICROLINE 1032PS
- MICROLINE 2020N
- MICROLINE 2030N
- MICROLINE 3010c
- MICROLINE 3020c
- MICROLINE 3020cV
- MICROLINE 900PSII LT
- MICROLINE 903PSII
- MICROLINE 903PSIII
- MICROLINE 900PSIII LT
- MICROLINE 703N3
- MICROLINE 701N3
- MICROLINE 7300PS
- MICROLINE 9300PS
- COREFIDO B840dn
- COREFIDO B431dn

- リコー

- PC Laser NX-500^{3 4}
- PC Laser NX-510^{3 4}
- PC Laser NX-1000⁴
- IPSiO NX700^{3 4}
- IPSiO NX710^{3 4}
- IPSiO NX720N⁴
- IPSiO NX730⁴
- IPSiO NX750⁴
- IPSiO NX800^{3 4}
- IPSiO NX810⁴
- IPSiO NX850⁴
- IPSiO NX860e⁴
- IPSiO NX900⁴
- IPSiO NX910⁴
- IPSiO NX920⁴
- IPSiO NX1100⁴
- IPSiO CX8800⁴
- IPSiO Color 4100^{3 4}
- IPSiO Color 6500^{3 4}
- IPSiO Color 7100^{3 4}
- IPSiO Color 8000⁴
- IPSiO Color 8100⁴
- IPSiO SP 6120⁴
- IPSiO SP 6330⁴
- IPSiO SP 8100⁴
- IPSiO SP C810⁴

⁴ オプションの PostScript モジュールが必要です。

サポート対象のプリンタは、次のサポート対象インターコネクットのうちの1つ以上を備えている必要があります。

- CPAP, LAT, 双方向 raw TCP/IP ソケット, または LPD プロトコルをサポートするイーサネット・ポートまたはネットワーク・インタフェース・カード (NIC)
- EIA-232 (RS-232) シリアル・ポート
- EIA-422 (RS-422) シリアル・ポート
- プリント・サーバまたはターミナル・サーバを介して接続された双方向セントロニクス・パラレル・ポート

注意: DCPS では、次のタイプのプリンタ接続はサポートしていません。

- OpenVMSシステム上のパラレル・ポート
- Telnet

次は、前述のインターコネクットを使用する際に適用される注意事項です。

- いくつかのプリンタでは EIA-232 シリアル・インタフェースはオプションで、別途購入する必要があります。
- イーサネット・インタフェースでは、プリンタのイーサネット・ハードウェアをローカル・エリア・ネットワークに接続するためのアダプタを必要とする場合があります。
- 特定の Desktop および Workgroup プリンタ (PrintServer プリンタは含まない) 用にサポートされているイーサネット・プロトコルは、raw TCP/IP ソケットおよび LAT です。
- DIGITAL PrintServer プリンタ用にサポートされているイーサネット・プロトコルは、DECnet CPAP および TCP/IP CPAP です。

TCP/IP構成の場合、次のものが必要:

- 少なくとも 1 台のプリンタ (前掲のリスト)
- 双方向 raw TCP/IPソケットまたは LPD プロトコルを提供する NIC, プリント・サーバ, またはターミナル・サーバ

プリンタをプリント・サーバまたはターミナル・サーバに接続するためのケーブルも必要になる場合があります。

シリアル・ライン構成の場合、次のものが必要:

- 少なくとも 1 台のプリンタ (前掲のリスト)
- コンバータ/アダプタ付きの EIA-232 または EIA-422 用のシリアル・インタフェースおよびケーブル

- 次のシリアル・インタフェースまたはサーバのうち
の 1 つ
 - CVAX シリアル・インタフェース (CXA16, CXB16, CX08, DZQ-11; 9600 ボー)
 - DHV11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DZQ11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DLV11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DHU11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DMZ32 (4800 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DMF32 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DMB32 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
 - DECserver 90L および 90L+ (38.4K ボー; LAT)
 - DECserver 90M (57.6K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
 - DECserver 90TL (57.6K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
 - DECserver 100 (9600 ボー; LAT)
 - DECserver 200/MC (19.2K ボー; LAT)
 - DECserver 250 (19.2K ボー; LAT)
 - DECserver 300 (19.2K ボー; LAT)
 - DECserver 500 (9600 ボー; LAT)
 - DECserver 550 (9600 ボー; LAT)
 - DECserver 700 シリーズ (115.2K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
 - DECserver 900 シリーズ (115.2K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
 - MUXserver 100 (19.2K ボー; LAT)
 - MUXserver 300 (19.2K ボー; LAT)
 - NetRider 90 - DECserver 90M を参照
 - NetRider 900 - DECserver 900 シリーズを参照
 - LATprint (38.4K ボー; LAT)
 - RapidPrint 200 (115.2K ボー; LAT)

DECserver または NetRider 構成では、raw TCP/IPソケットをサポートするために、DECserver Network Access Software (DNAS) V2.0 以降および 4 メガバイト以上のメモリを必要とします。

上記のすべてのインタフェースは EIA-232 をサポートし、いくつかは EIA-422 をサポートします。お客様は、ホスト・シリアル・インタフェース、ケーブル、およびプリンタ・シリアル・インタフェースを適切に組み合わせる必要があります。場合によっては、外部アダプタが必要になることがあります。

- プリンタの通信インタフェースは、8 ビット、パリティ通信なしに設定する必要があります。

- インタフェースのボー・レートは、選択したホスト・インタフェース用に上記で指定した値と同じか小さい値に設定する必要があります。
- フロー制御は、PostScript のみのプリンタについては XON/XOFF に設定する必要があります。

パラレル・ポート構成の場合、次のものが必要:

- 少なくとも 1 台のプリンタ (前掲のリスト)
- 双方向セントロニクス・パラレル・ポート・インタフェース
- 次のプリント・サーバのうちの 1 つ
 - DIGITAL RapidPrint 200 (LAT)
 - DIGITAL RapidPrint 500 (raw TCP/IPソケットおよび LAT)
 - GENICOM MPS100 (raw TCP/IPソケットおよび LAT)
 - HP JetDirect (raw TCP/IPソケットおよび LPD)

プリンタをプリント・サーバに接続するためのパラレル・ケーブルも必要になる場合があります。

PrintServer 構成の場合、次のものが必要:

- DIGITAL PrintServer プリンタ
- クライアント・システム用のイーサネット・コントローラ・インタフェース
- プリンタ用のイーサネット物理チャネルと次のいずれか 1 つ
 - イーサネット・トランシーバ (H4000 または H4004)
 - ローカル・ネットワーク・インターコネクト (DELNI)
 - ThinWire イーサネット・ステーション・アダプタ (DESTA)
 - ThinWire インターコネクト (DEMPR)

必要なディスク容量:

日本語 HP DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS のインストールに必要なディスク容量は表 1 のとおりです。

表 1
必要なディスク容量 (単位: ブロック)

	OpenVMS Integrity	OpenVMS Alpha
ディスク容量	17,000	13,000

これらのディスク容量は、システム・ディスク上で必要となるおおまかなディスク領域を表したものです。実際の値は、システムの環境、システム・ディスク・

クラスタのサイズ、構成、ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

5 必要なソフトウェア

日本語 HP DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS V2.7 ソフトウェアは、次のバージョンの OpenVMS オペレーティング・システム上で動作します。

- 日本語 OpenVMS Integrity オペレーティング・システム V8.3, V8.3-1H1 および V8.4
- 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V7.3-2, V8.3 および V8.4

ただし、各バージョンのオペレーティング・システムでは、特定のバージョンのネットワーク・ソフトウェアのみがサポートされます。サポートされるバージョンについては、次の項を参照してください。

TCP/IP 構成

TCP/IP 構成では、次の TCP/IP 製品が必要です。

- TCP/IP Services for OpenVMS

サポートされるバージョンについては、表 2 を参照してください。

表 2
サポートされる TCP/IP のバージョン

OpenVMS	TCP/IP Services
Integrity V8.3	V5.6*
Integrity V8.3-1H1	V5.6 ECO2*
Integrity V8.4	V5.7*
Alpha V7.3-2	V5.3, V5.4
Alpha V8.3	V5.6*
Alpha V8.4	V5.7*

*OpenVMS Integrity 対応の日本語版の TCP/IP Services は提供されません。また OpenVMS Alpha 対応の TCP/IP Services についても、V5.6 以降は日本語版が提供されません。これらのプラットフォームでは標準版の TCP/IP Services をご使用ください。

PrintServer プリンタ構成

PrintServer プリンタ構成では、サポートリング・ホストおよび PrintServer Software V4.0 以降⁵が必要です。詳細については、PrintServer Software の SPD (48.09.xx) を参照してください。

また、次の製品のうちの 1 つも必要です。

- DECnet for OpenVMS

⁵ この製品はリタイアしています。

- DECnet-Plus for OpenVMS
- TCP/IP Services for OpenVMS

サポートされるバージョンについては、表 2 および表 3 を参照してください。

表 3
サポートされる DECnet のバージョン

OpenVMS	DECnet	DECnet-Plus
Integrity V8.3	V8.3	V8.3
Integrity V8.3-1H1	V8.3-1H1	V8.3-1H1
Integrity V8.4	V8.4	V8.4
Alpha V7.3-2	V7.3-2	V7.3-2
Alpha V8.3	V8.3	V8.3
Alpha V8.4	V8.4	V8.4

DDIF イメージの印刷

DDIF イメージの印刷には次のソフトウェアが必要です。

- DECwindows Motif ソフトウェア

6 ソフトウェア・ライセンス

本ソフトウェアは、弊社標準販売約款中のライセンス規定に基づいて提供されます。

弊社のライセンス条件とその方針についての詳細は、最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS の使用権は、OpenVMS Integrity の Base Operating Environment (BOE) あるいは OpenVMS Alpha オペレーティング・システムのライセンスに含まれています。

注意: OpenVMS Integrity のライセンス体系は V8.4 で変更されています。V8.4 よりも古い OpenVMS Integrity の場合は、BOE ではなく Foundation Operating Environment (FOE) に含まれています。

これらのライセンスにより、日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェアを実行している Integrity あるいは Alpha システムによって制御されるすべての日本語 PostScript プリンタに対して基本的な印刷機能が提供され、それらを制御することができます。

クラスタ環境

本レイヤード・プロダクトは、有効なライセンスを持つ OpenVMS Cluster⁶環境にインストールされている場合、機能上の制限を受けません。本ソフトウェアで必要となる特別なハードウェアについては、本 SPD の「必要なハードウェア」の節に詳しく記述されていません。

7 オプション・ソフトウェア

- Distributed Queuing Service for OpenVMS (DQS) (SPD 28.80.xx)
- DECnet-Plus for OpenVMS Integrity/Alpha (SPD 50.45.xx),
— PrintServer プリンタへの通信プロトコルとして DECnet を使用する場合
- HP TCP/IP Services for OpenVMS (SPD 28.B4.xx)
— PrintServer プリンタ、および raw TCP/IP ソケット・プロトコルをサポートする NIC、プリント・サーバ、ターミナル・サーバを使用するプリンタとの通信プロトコルとして TCP/IP を使用する場合

8 バージョンアップの考慮

本製品の将来のバージョンでは、必要なハードウェアおよびソフトウェアの最小構成が変更されることがあります。

9 提供媒体

日本語 DCPS のソフトウェアおよびドキュメントは、以下のメディアで提供されます。

キット:

- OpenVMS Integrity : OpenVMS Integrity の OE Update DVD
- OpenVMS Alpha : Software Product Library CD-ROM

ドキュメント:

- OpenVMS Online Document Library CD-ROM (Alpha 版)
- 日本語 OpenVMS の日本語ドキュメント CD-ROM (Integrity 版および Alpha 版)

⁶ OpenVMS Cluster 構成については、『HP OpenVMS Cluster Software ソフトウェア仕様書 (29.78.xx)』に詳しく説明されており、CI, Ethernet, DSSI および SCSI 構成についても説明されています。

10 注文情報

本製品のインストレーション・キットは、OpenVMS Integrity 版と OpenVMS Alpha 版とでは別のキットで提供しています。詳しくは、弊社の最寄りの各支店/営業所にお問い合わせください。

提供されるライセンス、サービスおよび媒体の詳細については、最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

11 ソフトウェア製品サービス

弊社では、さまざまなサービス・オプションを提供しています。詳細については、最寄りの弊社各支店/営業所にお問い合わせください。

12 保証

本ソフトウェアについては、弊社所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

このドキュメントに記載されているその他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書に記載されている事項は、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。万一、本書の記述に誤りがあった場合でも、弊社は一切その責任を負いかねます。